

◆介護福祉と医療の専門職が連携して介護や病気の治療にあたるチームケアの推進に向けて、介護や医療の各現場において、介護職と医療職が相互に連携・協同する態勢を構築していくため、それぞれの職種に求められる役割や持つべき視点、アプローチ方法等を学ぶ。

# チームケア のための 介護職 と 医療職 に 求められる役割等について

- パネルディスカッション
- 意見交換  
登壇者、会場参加者、Web参加者での質疑・応答・討論



N. Nagaoka  
K. Toyoshima

## 【コーディネーター】

広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会

備北理事 荒木 和美 さん



K. Araki

## 【パネリスト】

「在宅酸素を導入し自宅退院を目指す患者へのチームケアの実践事例」

市立三次中央病院 患者支援センター 患者支援室

看護師長 永岡 奈穂子 さん

看護師 豊島 香織 さん



H. Yamada



A. Tanaka

「病院ですか？施設ですか？」

～医療か介護かの選択を迫られたケースを考える～

ケアホーム「ディア・レスト三次」

総括主任（介護福祉士・介護支援専門員） 山田 ひとみ さん

「在宅での看取りの支援における共通認識と相互理解」

訪問看護ステーションあかり

管理者（保健師・看護師） 田中 新 さん

令和6年

9月26日（木） 15:00～17:00

（会場受付開始 14:30）

会場／広島県三次庁舎 第1庁舎5階 501・502会議室（会場定員30名程度）

《Web（Zoom）での参加も可能です》

対象／介護従事者・医療従事者・行政職員等

申込／別紙申込書により、9月20日（金）までにお申込みください

この研修は、後日オンデマンド配信予定です。希望者は別紙申込書で申し込んでください。視聴方法等は別途お知らせします。  
※この研修は、オンデマンド配信するため録画する予定です。

主 催 備北地域保健対策協議会（地域包括ケア支援専門部会）

【事務局・お問合せ】 広島県北部厚生環境事務所・保健所 厚生課

電話 0824-63-5181（内線3321）